

事業所名

放課後等デイサービス ポジリブ

支援プログラム(放課後等デイサービス)

作成日

令和6年

12月

1日

法人(事業所)理念		ポジリブでは、自己肯定感を積み重ねて前向きに生きていくための支援をスタッフ一人ひとりが大切にしています。日常生活や学習の向上はもちろんですが、自ら考え、判断し、自己決定できる力をつけることで社会に出て生きる力につなげたいと考えています。			
支援方針		授業終了後又は学校休業日に、集団療育を通して生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流促進その他必要な支援を行っています。			
営業時間		授業終了後： 13 時 30 分から 17 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
		学校休業日： 10 時 00 分から 16 時 00 分まで			
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	工作：のりやはさみなどの道具を使い、制作を通して梅雨・ハロウィン・クリスマスなど季節を感じられるように取り組んでいます。 避難訓練：地震・火災などの災害時に安全に避難できるように避難経路の確認も含めて月に1回避難訓練を行っています。			
	運動・感覚	粗大運動：姿勢保持やバランス感覚を養い、投げる・蹴るなどの動作を力加減を意識して行えるように指導しています。 微細運動：スプーンや箸の持ち方・ひもの結び方など指先を使ったトレーニングを中心に取り組んでいます。			
	認知・行動	ビジョントレーニング：目と身体の協調運動を中心に見る力を養うための活動に取り組んでいます。 数字・記憶のトレーニング：フラッシュカードや並行作業などの活動で記憶力の向上を目指しています。			
	言語 コミュニケーション	SST(ソーシャルスキルトレーニング)：プリントやロールプレイを通して自身や相手の気持ちについて・援助要求の方法などを身につけられるように支援しています。 言葉遊び：言葉を用いたゲームなどを通して様々な言葉に触れ、語彙を増やせるように取り組んでいます。			
	人間関係 社会性	課外活動：土曜日や長期休暇などの学校休業日は電車や車で公園や科学館などへ出かけ、交通機関や公共の場でのマナーを学べるように支援しています。 小集団でのルールのある遊び：ルールの大切さを学び、勝ち負けのある遊びを通して感情をコントロールする力を身につけられるように取り組んでいます。			
家族支援		困りごとに対する相談援助やお子様に関する情報共有(きょうだいを含む)を密に行い、親子関係の安定や家庭生活の充実の一助となるよう努めます。	移行支援	必要に応じて学校訪問や担任の先生と情報共有を行うなど、関係機関との連携を図っています。	
地域支援・地域連携		地域行事(お祭り等)に積極的に参加し、地域の一員である自覚をもてるように促します。	職員の質の向上	定期的に研修を行い、それぞれの専門性の共有を行っています。また、日頃からお子様についての情報交換を密に行い、スタッフ間の連携を図っています。	
主な行事等		8月：室内夏祭り、10月：ハロウィン企画、12月：クリスマス企画 ※学校休業日は電車や車で公園や科学館など課外活動へ出かけています。			